

江戸川区立大杉東小学校 人権教育年間指導計画（第5学年）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	<b>自分の大切さを認めることを中心とした指導</b> 児童理解を深め、児童相互の望ましい人間関係を築く。 全ての児童の学校生活への適応を図る。						<b>他の人の大切さを認めることを中心とした指導</b> 児童相互で認め合える機会を設け、学級での存在感、安心感をもつことができるようにする。			<b>互いの大切さを認めることを中心とした指導</b> 1年間の学校生活を振り返らせ、自己の成長を確認する。			
各教科・読書科	<b>社会科</b> 世界の中の国土 世界の様々な国や自国の特徴について学ぶことを通し、世界との結びつきや関係について考える。		<b>理科</b> 生命のつくり 生命の誕生やつくりを理解し、生命の尊さを考える。				<b>国語科</b> 固有種が教えてくれること／ 自然環境を守るために 関心のある環境問題について自分の考えをもち、資料を用いて文章にまとめる。	<b>体育科</b> 竹馬活動 竹馬に親しみ、体力向上を図ると共に、教え合いを通して児童相互の結びつきを深める。			<b>社会科</b> 環境問題について考え、身近な環境を守ろうとする意識をもつ。 公害病の苦しみや生命のかけがえのないものであることを理解する。		<b>理科</b> 生命のつくり 生命の誕生やつくりを理解し、生命の尊さを考える。
特別の教科 道徳	<b>自由と責任</b> 自他の自由を尊重しつつ責任ある行動がとれるようになる。		<b>友情・信頼</b> 友達と互いに信頼し、よさを認め合える関係を築いていこうとする。「子供」	<b>公正・公平</b> 差別や偏見をしない 正義ある姿で人と接することができるようになる。「子供」「インターネットによる人権教育」					<b>音楽</b> 伝統的な音楽及び諸外国の様々な音楽に触れることを通し、豊かな情操を養う。		<b>自然環境</b> 身近な自然環境などについて関わることができる考え、自然環境を守ろうとする心をもつことができるようになる。	<b>国際理解、国際尊重</b> 他国や自国の文化を尊重し、国際親善に努めていこうとする。「外国人」	
総合的な学習の時間	<b>環境問題について考えよう</b> 様々な環境問題の現状や解決への取り組みを調べることを通し、自然環境を大切にすることの心情や態度を育てる。 米作りを通して、食や命を大切にすることの心情を育てる。										<b>最高学年に向けて</b> 卒業生への感謝の気持ちや最上級生になるという自覚をもたせる。		
	<b>仲良し班活動（縦割り班）・ペア活動（通年）</b> ：異年齢の集団活動を通して、集団の一員としての自覚を深め、協力してよりよい生活を築こうとする自主的・主体的態度を育てる。 <b>朝読書（通年）</b> ：人権問題に関する本を讀むことを通して、人権問題についての理解を深めさせる。												
特別活動	<b>学級活動</b> 思いやりをもてる学級作りについて考える。			<b>セーフティ教室</b> ネットモラルに関する保護者講演会を通して、家庭でのネット環境を整える。「インターネットによる人権教育」		<b>学級活動</b> よりよい生活を実現しようという意欲をもつ。	<b>竹馬活動・竹馬運動会</b> 縦割り班活動の中で、竹馬に親しみ、体力向上を図ると共に、教え合いを通して児童相互の結びつきを深める。	<b>ウインタースクール</b> 自立心をもたせる。 協力することの大切さを身に付ける。	<b>学級活動</b> 1年間の振り返り協力して学校生活を築いていく大切さを考える。	<b>学習発表会</b> 表現活動を通して、豊かな情操を育てる。			
その他	<b>保護者会・個人面談</b> 家庭からの連絡などから児童の実態を把握する。	<b>ふれあい時間（いじめ防止）</b> アンケート・聞き取り・指導		<b>個人面談</b> 家庭との連携を密にし、一人一人の児童理解をさらに深める。		<b>ふれあい時間（いじめ防止）</b> アンケート・聞き取り・指導			<b>ふれあい時間（いじめ防止）</b> アンケート・聞き取り・指導		<b>ユニセフ集会・募金</b> 世界の子どもについて関心を持ち、自分の貢献について考える。		

「 」 = 個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題）  
 ⇔ = 関連的な指導  
 ≡ = 「多様性と調和」の実現を目指し、互いに尊重し合う態度を育成すること。